

## 教科書 P. 4～5 「夢の世界を」①

2年（ ）組（ ）号 名前（ ）

## ☆学習を始める前に☆

- 保護者の方にインターネットを使っていいか聞いてから、はじめましょう。
- インターネットで「教育芸術社 自宅学習コンテンツ」を検索し（調べ）、  
「自宅学習コンテンツ 教育芸術社」→「自宅学習コンテンツ」→  
「中学生の音楽②③上」（教科書の写真）→『夢の世界を』の▶ボタン  
を順番にクリック（押して）しましょう。

(教科書の写真)を  
クリック(押す)

めあて

曲想の変化や特徴を感じ取って、旋律（曲）を覚え、歌うことができる！

## 1.【課題① 曲想が変化する部分に着目して聴いてみよう】

曲想が変化する部分は、どこでしょう。その部分の歌詞を下の  
に書きましょう。

変化する部分の歌詞は

## 2.【課題② はじめの旋律と曲想が変化した部分の旋律を比較しよう】

歌いはじめの旋律と曲想が変化した部分の旋律を比較しながら聴き、その違いを、  
下の表に書きましょう。何度でも聴いていいです！

曲の部分	曲の雰囲気	強弱（強い or 弱い）	声の重なり方
前半（歌いはじめ）の旋律			
後半（曲想が変化した部分）の旋律			

## 3.【課題③ 】声の重なり方について思い出そう（復習）

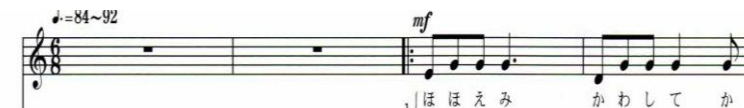
女性の高い声を（ ）・・・はじめの文字は、「ソ」からだよ。

女性の低い声を（ ）・・・はじめの文字は、「ア」からだよ。

男性の声を（ ）・・・漢字2文字で！

## 4.【課題④ 楽譜も見ながら、この曲の変化をさぐろう！】

## 【曲の前半（歌いはじめの旋律）】



## 【曲の後半（曲が変化した旋律）】



☆上の前半と後半の楽譜にある強弱記号に赤ペンで○をつけよう。

☆下の表に、上の楽譜で、赤ペンで印を付けた強弱記号とその意味を書こう

	強弱記号（記号を記入）	読み方	意味
前半（歌いはじめ）			
後半（曲が変化した旋律）			

☆声の重なり方について（ ）に当てはまる数字を書きましょう。

・楽譜の段数が、前半は、（ ）段で歌のパートは（ ）パート、後半は、楽譜の段数は、（ ）段だけど、女声のパートがさらに分かれているので、男声も入ると（ ）パートに分かれている！

☆合唱の形態、強弱について（ ）にあてはまるパートやことば、数字を書きましょう。

・この曲の後半は、女声の高い声（ ）、女声の低い声（ ）

男声の（ ）つのパートに分かれている、『（ ）声（ ）部合唱』である。

・曲の前半と後半では、強弱は（ ）半の方が強く、曲が（ ）いる。

## 5.【まとめ】

声の重なり方は、曲の前半は、（ ）、後半は（ ）声（ ）部合唱で、  
後半は、強弱は（ ）く、曲が（ ）いる。

あてはまるものに、○をつけよう。  
A は、よくできた、B は、まあまあできた、C は、あまりできなかった

## 6.【振り返り】

これは、できたかな？	自己評価（A・B・C）
曲の雰囲気や歌詞の思いを感じ取ろうと意欲的に取り組んだ	A・B・C
旋律（曲）を歌うことができるように取り組んだ	A・B・C

☆学習を始める前に☆

- 保護者の方にインターネットを使っていいか聞いてから、はじめましょう。
- インターネットで「教育芸術社 自宅学習コンテンツ」を検索し（調べ）、  
「自宅学習コンテンツ 教育芸術社」→「自宅学習コンテンツ」→  
「中学生の音楽②③上」（教科書の写真）→『「夢の世界を」の▶ボタン」  
を順番にクリック（押して）しましょう。



（教科書の写真）を  
クリック（押す）

めあて  
拍にのって、曲想を感じて歌うことができる

1. 【課題① 拍について知り、拍を感じて歌おう】

下の活動を行い、（ ）の中にあてはまる数字をかきましょう。

- 「夢の世界を」を聴きながら、曲に合わせて体を揺らし、口ずさみましょう。

ポイント！



- ☆ 皆さんが、曲に合わせて揺らしている体の動きが、拍のまとまり、拍子です。
- これまで習ってきた拍子は、右図の拍子  
（ ）分の（ ）拍子

意味



（ ）分音符を（ ）拍とし  
て、（ ）小節が（ ）  
拍のまとまりのある拍子

4分の4拍子

4分音符を1拍(タン)として、  
1小節に4つある



タン・タン・タン・タン

- この曲の拍子は、右記の楽譜の拍子です。  
この曲の拍子は、  
（ ）分の（ ）拍子 です。



2. 【課題② 8分の6拍子とは？】

- （ ）に当てはまる数字を書きましょう。

☆「夢の世界を」を聴きながら体を揺らした時と同じように、体を揺らしながら、右図の8分の6拍子のリズムを手でたたいてみよう。

8分の6拍子の意味



（ ）分音符を（ ）拍とし  
て、1小節が（ ）拍のまと  
まりのある拍子



は、（ ）音符  
これが、  
2つつなると、  
3つつなると、

3. 【課題③ 拍子を感じながら歌おう】

8分の6拍子は、「①、2、3、④、5、6」と、体を揺らして感じたように、1拍目と4拍目に強い拍、強拍を感じることができる拍子です。  
この曲は、強拍を感じながら、ブランコに乗って揺られているような感じで、大きなまとまりの中で、なめらかに歌いましょう。

4. 【まとめ】 （ ）にあてはまる数字を書きましょう。

「夢の世界を」は、（ ）分の（ ）拍子の曲です。  
8分音符を1拍として、1小節が（ ）拍のまとまりのある拍子です。  
（ ）拍目と、（ ）拍目に強拍があり、この強拍を感じて、「①、2、3、④、5、6」と体を揺らすと、この曲は、強拍をポイントに、なめらかに旋律を感じて歌うことができる。

あてはまるものに、○をつけよう。  
A は、よくできた、B は、まあまあできた、C は、あまりできなかった

5. 【振り返り】

これは、できたかな？	自己評価（A・B・C）
体を揺らして、拍を感じながら歌おうと意欲的に取り組んだ	A・B・C
拍子を理解し、拍を感じて、歌うことができた	A・B・C